

企業物価指数「複写機」に関するヘドニック回帰式（再推計結果）

企業物価指数「複写機」の品質調整に適用するヘドニック回帰式について¹、最新のデータを用いて再推計しましたので、その結果をお知らせします。

1. 複写機のヘドニック推計に関する基本方針・留意事項

推計頻度	・年1回（8月）。
適用範囲	・国内品、輸出品、輸入品に対し、同一の推計式を適用 ² 。
該当品目	・国内企業物価指数：品目「複写機」に適用。 ・輸出・輸入物価指数：品目「複写機」に適用。 ・企業向けサービス価格指数：品目「オフィス・イベント用品レンタル」の複写機の本体価格に適用。
適用時期	・2011年8月以降に生じる複写機の調査対象商品の変更時。

2. 推計で使用した複写機の特徴等

推計は、モノクロ複写機とカラー複写機で別々に行った。これは、機能や価格帯が異なる点を考慮したことによる。

価格式の説明変数として、連続複写速度や標準給紙枚数等を使用した。また、スキャナ、FAX等の付加的な機能の搭載有無については、ダミー変数として扱った（データの出所や特性は図表3～6を参照）。

3. 推計結果

推計結果の概要は次表の通りで、このうち○は有意となった変数、×は有意とならなかった変数、—は考慮しなかった変数であることを示す（詳細は図表1、2）。なお、関数形については、尤度比検定の結果を参考にモノクロ複写機は片側 Box-Cox 形、カラー複写機は両側 Box-Cox 形を選択した³。

¹ ヘドニック法に関する考え方等については、「2005年基準企業物価指数におけるヘドニック法の適用」（07/12月、日本銀行調査統計局 http://www.boj.or.jp/statistics/outline/notice_2007/ron0712b.htm/）を参照。

² 国内品、輸出品、輸入品では、価格調査段階や販売される市場等が異なるため、本来であれば、各々について回帰式を推計することが望ましい。しかしながら、①輸入品と国内品は代替性が強く、価格裁定が働いていると考えられること、②輸出品は、サンプル数が少ないため、輸出先別の推計が難しいことや、商品の特性は国内品や輸入品と共通する部分が多いことから、国内販売価格を基に推計した式を、国内品、輸出品、輸入品に対し、一律に適用している。

³ ヘドニック回帰式の関数形は、Box-Cox 変換項を含んだ一般的な関数形を想定した。

3.1 モノクロ複写機（図表 1）

基本性能を表す変数として、「モノクロ連続複写速度」、「標準給紙枚数」「FAX 機能搭載ダミー」の3変数が前回に引き続き有意となった。また、印刷に関する特性として「モノクロファーストコピータイム」、付加機能に関する特性として、「スキャナ機能搭載ダミー」、「カラータッチパネル搭載ダミー」が今回有意となった。また、「自動原稿送り装置収容可能枚数」が前回の「自動原稿送り装置搭載ダミー」に代わり有意となった。

—— 一方、「両面印刷対応ダミー」、「ハードディスク容量」、「プリンタ機能搭載ダミー」は今回有意とならなかった。

説明変数	今回 (2009/2Q～2011/1Q)	前回 (2008/2Q～2010/1Q)
<u>印刷に関する特性</u>		
モノクロ連続複写速度 (枚/分)	○	○
モノクロファーストコピータイム (秒)	○	×
両面印刷対応ダミー	×	○
<u>処理能力に関する特性</u>		
標準給紙枚数 (枚)	○	○
ハードディスク容量 (GB)	×	○
<u>付加機能に関する特性</u>		
プリンタ機能搭載ダミー	×	○
スキャナ機能搭載ダミー	○	×
FAX 機能搭載ダミー	○	○
自動原稿送り装置搭載ダミー	×	○
自動原稿送り装置原稿収容可能枚数 (枚)	○	×
カラータッチパネル搭載ダミー	○	—

$$\frac{y^{\lambda_0} - 1}{\lambda_0} = \beta_0 + \sum_{i=1}^n \beta_i \frac{x_i^{\lambda_i} - 1}{\lambda_i} + u$$

λ は Box-Cox パラメータで、 $\lambda = 0$ は対数変換。関数は、①上式の両側 Box-Cox 形、②片側 Box-Cox 形 ($\lambda_i = 1$)、③両側対数形 ($\lambda_0 = \lambda_i = 0$)、④片側対数形 ($\lambda_0 = 0, \lambda_i = 1$)、⑤線形 ($\lambda_0 = \lambda_i = 1$)、について Box-Cox 検定を行い、関数形を選択した。

3.2 カラー複写機（図表 2）

基本性能を表す変数として、「カラー連続複写速度」、「カラーファーストコピータイム」など5変数が前回に引き続き有意となった。また、処理能力に関する特性として、「ハードディスク容量」が今回新たに有意になったほか、「スキャナ+FAX 機能搭載ダミー」が「スキャナ機能搭載ダミー」「FAX 機能搭載ダミー」に代わり有意となった。

—— 一方、「コンソール型ダミー」、「インターネット FAX 機能搭載ダミー」、「PostScript 標準搭載ダミー」は今回有意とならなかった。

説明変数	今回（2009/2Q～ 2011/1Q）	前回（2008/2Q～ 2010/1Q）
<u>印刷に関する特性</u>		
カラー連続複写速度（枚/分）	○	○
カラーファーストコピータイム（秒）	○	○
<u>処理能力に関する特性</u>		
標準給紙枚数（枚）	○	○
ハードディスク容量（GB）	○	×
<u>形状に関する特性</u>		
コンソール型ダミー	×	○
<u>拡張機能に関する特性</u>		
A3 用紙対応ダミー	○	○
<u>付加機能に関する特性</u>		
自動原稿送り装置搭載原稿収容可能枚数（枚）	○	○
スキャナ機能搭載ダミー	×	○
FAX 機能搭載ダミー	×	○
スキャナ+FAX 機能搭載ダミー	○	×
インターネット FAX 機能搭載ダミー	×	○
PostScript 標準搭載ダミー	×	○

推計結果：モノクロ複写機

	今回 (2009/2Q～2011/1Q)	前回 (2008/2Q～2010/1Q)
関数形 被説明変数のBox-Coxパラメータ	片側Box-Cox 0.480	両側Box-Cox 0.770
定数項	645.886 ***	10,330.716 ***
モノクロ連続複写速度 (枚/分)	12.746 ***	34.723 ***
Box-Coxパラメータ	--	1.753
モノクロファーストコピータイム(秒)	-29.591 ***	--
ハードディスク容量 (GB)	--	12.934 **
Box-Coxパラメータ	--	1.123
標準給紙枚数 (枚)	0.043 ***	1.774 ***
自動原稿送り装置原稿収容可能枚数(枚)	0.402 *	--
その他の付加機能ダミー		
両面印刷対応	--	3,514.051 **
プリンタ機能搭載	--	5,771.483 ***
スキャナ機能搭載	56.432 ***	--
FAX機能搭載	49.939 ***	3,344.564 ***
自動原稿送り装置搭載	--	2,450.328 **
カラータッチパネル搭載ダミー	90.633 ***	--
メーカーダミー		
A社	118.741 **	--
B社	463.578 ***	--
C社	100.150 ***	--
D社	72.647 **	--
E社	277.890 ***	--
F社	--	10,131.394 ***
販売時期ダミー		
2008/3Q	--	1,579.016
2008/4Q	--	130.516
2009/1Q	--	-3,885.885 **
2009/2Q	--	2,667.115 **
2009/3Q	-50.904	-1,620.319
2009/4Q	-15.367	3,825.386 **
2010/1Q	38.194	-718.406
2010/2Q	-39.474	--
2010/3Q	-208.691 ***	--
2010/4Q	-190.482 ***	--
2011/1Q	-110.563 **	--
決定係数	0.947	0.938
自由度修正済み決定係数	0.938	0.932
回帰の標準誤差	90.612	5,109.236
被説明変数の平均値	1,334.728	45,441.565
サンプル数	127	167
両側Box-Coxに対する検定 (H_1 :両側Box-Cox)		
H_0 :片側Box-Cox ($\lambda_1=1$)	0.099	20.105 ***
H_0 :両側対数 ($\lambda_0=\lambda_1=0$)	64.911 ***	106.854 ***
H_0 :片側対数 ($\lambda_0=0, \lambda_1=1$)	34.918 ***	60.562 ***
H_0 :線形 ($\lambda_0=\lambda_1=1$)	34.203 ***	48.367 ***

(注) 1. ***は1%、**は5%、*は10%水準で有意。

2. 両側Box-Coxに対する検定は、尤度比検定により行っている。尤度比検定の統計量は、制約の数を自由度とする χ^2 分布に従う。例えば、図表の「両側Box-Coxに対する尤度比検定」では、帰無仮説 (H_0) の関数形が棄却された場合、両側Box-Cox形の関数が、片側Box-Cox形、両側対数形等、より単純な関数より有意に優れていることを意味する。

推計結果：カラー複写機

	今回 (2009/2Q ~ 2011/1Q)	前回 (2008/2Q ~ 2010/1Q)
関数形		
被説明変数のBox-Coxパラメータ	両側Box-Cox 0.076	両側Box-Cox -0.019
定数項	-600.201 ***	-5263.208 ***
カラー連続複写速度 (枚/分)	0.001 ***	0.001 ***
Box-Coxパラメータ	2.010	1.854
標準給紙枚数 (枚)	591.615 ***	8967.165 ***
Box-Coxパラメータ	-0.950	-1.700
自動原稿送り装置原稿収容可能枚数 (枚)	0.016 ***	0.003 ***
Box-Coxパラメータ	0.540	0.701
カラーファーストコピータイム (秒)	-0.460 **	-1.118E-05 ***
Box-Coxパラメータ	0.184	3.552
ハードディスク容量 (GB)	1.621 **	--
Box-Coxパラメータ	-3.213	--
その他の付加機能ダミー		
コンソール型	--	0.148 ***
A3用紙対応	0.993 ***	0.334 ***
PostScript標準搭載	--	0.056 **
スキャナ機能搭載	--	0.102 ***
FAX機能搭載	--	0.054 ***
スキャナ+FAX機能搭載	0.313 ***	--
インターネットFAX機能搭載	--	0.042 *
メーカーダミー		
A社	-0.258 **	--
B社	0.710 ***	--
C社	2.099 ***	--
D社	-2.121 ***	--
E社	--	0.058 *
販売時期ダミー		
2008/3Q	--	0.047 *
2008/4Q	--	2.936E-04
2009/1Q	--	0.014
2009/2Q	--	-0.187 ***
2009/3Q	0.208	-0.078 ***
2009/4Q	0.159	-0.109 ***
2010/1Q	0.318	-0.134 ***
2010/2Q	1.746 ***	--
2010/3Q	-0.099	--
2010/4Q	0.832 ***	--
2011/1Q	0.757 ***	--
決定係数	0.935	0.926
自由度修正済み決定係数	0.925	0.917
回帰の標準誤差	0.483	0.106
被説明変数の平均値	23.855	11.930
サンプル数	146	170
両側Box-Coxに対する検定 (H_1 :両側Box-Cox)		
H_0 :片側Box-Cox ($\lambda_i=1$)	38.284 ***	30.343 ***
H_0 :両側対数 ($\lambda_0=\lambda_i=0$)	43.938 ***	70.279 ***
H_0 :片側対数 ($\lambda_0=0, \lambda_i=1$)	42.067 ***	30.410 ***
H_0 :線形 ($\lambda_0=\lambda_i=1$)	105.851 ***	175.859 ***

(注) 1. ***は1%、**は5%、*は10%水準で有意。

2. 両側Box-Coxに対する検定は、尤度比検定により行っている。尤度比検定の統計量は、制約の数を自由度とする χ^2 分布に従う。
例えば、図表の「両側Box-Coxに対する尤度比検定」では、帰無仮説 (H_0) の関数形が棄却された場合、両側Box-Cox形の関数が、片側Box-Cox形、両側対数形等、より単純な関数より有意に優れていることを意味する。

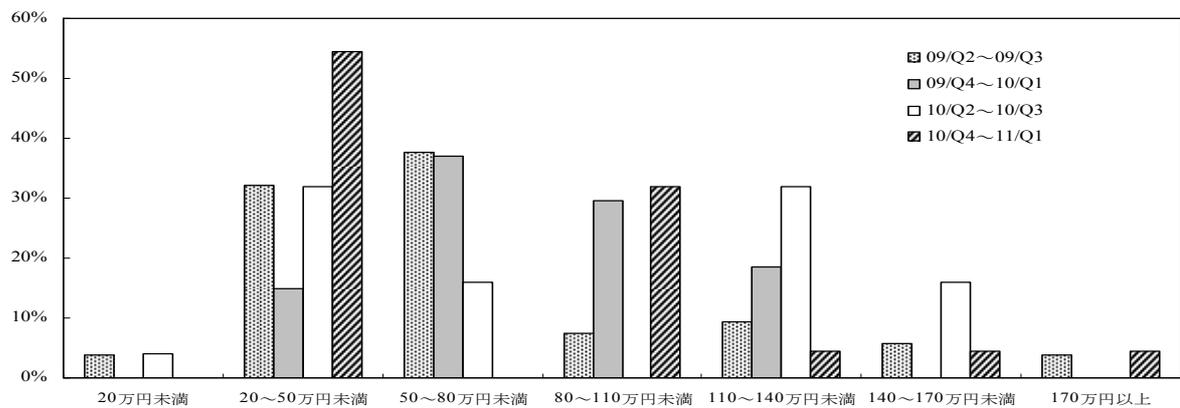
推計データの出所と価格分布

(1) データの出所

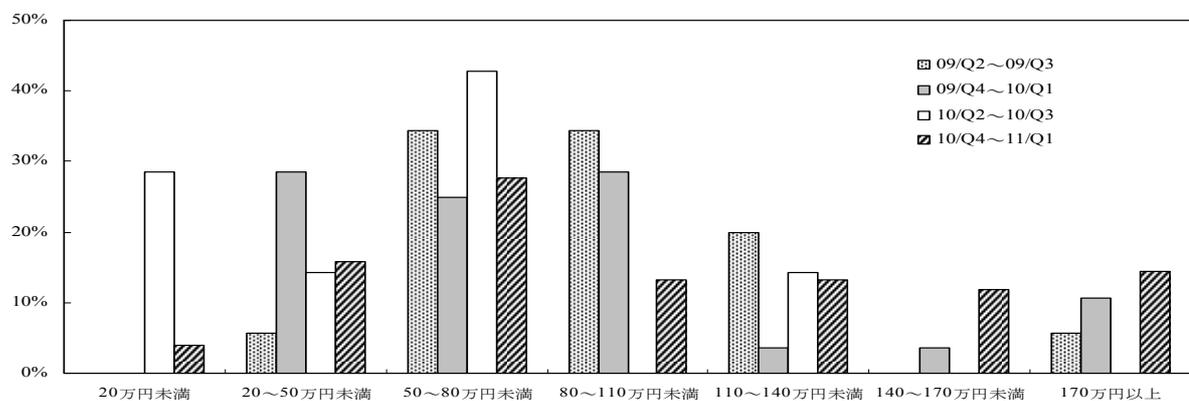
- ① ガートナー ジャパン株式会社（以下、ガートナー）作成のデータベースに掲載されたモノクロ、カラーの平均単価とその特性値を使用した。また、同データベースに記載されていない特性値は、個別機種の仕様書などから取得した。
- ② 平均単価は、最終ユーザーが販売者から単一購入を行った場合の平均購入価格と定義されている。
—— ガートナーが調査している価格データは、四半期ごとの「全取引先向け加重平均価格」であるため、取引条件（取引先や出荷数量など）の違いによる価格差が反映されている可能性がある点には、留意が必要である。
- ③ 推計対象とした機種は、09/2Q～11/1Q に新規に発売されたものとした。価格データは、最初に出荷された四半期のデータを使用した。
- ④ 今回使用したサンプル数は、モノクロ複写機が 127、カラー複写機が 146 となっている。サンプル内には、国内品と輸入品が混在しているが、推計では両者を特に区別していない。

(2) 推計で使用した価格データの分布

① モノクロ



② カラー



推計で使用した複写機の特性値

今回の推計において複写機の機能について設定した主要な変数の詳細は下表のとおりである。

変数	内容
モノクロ連続複写速度 (枚/分)	1分間あたりに複写可能な A4 片面でのモノクロコピーの枚数。
カラー連続複写速度 (枚/分)	1分間あたりに複写可能な A4 片面でのカラーコピーの枚数。
標準給紙枚数 (枚)	標準仕様において、給紙トレイと手差しトレイに一度にセットできる用紙の枚数の合計。
ハードディスク容量 (GB)	標準仕様の本体に搭載されているハードディスクの容量。
カラーファーストコピータイム (秒) モノクロファーストコピータイム (秒)	複写ボタンが押されてから1枚目の用紙後端が排紙トレイに排出されるまでに要する時間。
自動原稿送り装置原稿収容可能枚数 (枚)	自動原稿送り装置 (ADF) へ一度にセット可能な用紙の枚数。
自動原稿送り装置搭載ダミー	自動原稿送り装置 (ADF) を搭載しているものを1とするダミー変数。
ハードディスク搭載ダミー	ハードディスクを搭載しているものを1とするダミー変数。
コンソール型ダミー	複写機の形状がコンソール型であるものを1とするダミー変数。
PostScript 標準搭載ダミー	高品質のページ記述言語である PostScript に対応しているものを1とするダミー変数。
自動原稿送り装置搭載ダミー	自動原稿送り装置を搭載しているものを1とするダミー変数。
プリンタ機能搭載ダミー	プリンタ機能を搭載している複合機を1とするダミー変数。
FAX 機能搭載ダミー	FAX 機能を搭載している複合機を1とするダミー変数。
スキャナ機能搭載ダミー	スキャナ機能を搭載している複合機を1とするダミー変数。
スキャナ+FAX 機能搭載ダミー	スキャナかつ FAX 機能を搭載している複合機を1とするダミー変数。
インターネット FAX 機能搭載ダミー	インターネット FAX 機能を搭載している複合機を1とするダミー変数。
A3 用紙対応ダミー	A3 用紙の印刷が可能であるものを1とするダミー変数。
両面印刷対応ダミー	両面印刷が可能であるものを1とするダミー変数。
カラータッチパネル搭載ダミー	カラータッチパネルを搭載しているものを1とするダミー変数。
メーカーダミー	その他の特性値で捉え切れない、メーカー固有の特性 (価格設定行動、ブランドイメージ等) を捉えるダミー変数。
販売時期ダミー	その他の特性値で捉え切れない、需給要因、技術革新等の影響を捉えるダミー変数。

推計サンプルの特性：モノクロ複写機

		全期間	09/2Q～09/3Q	09/4Q～10/1Q	10/2Q～10/3Q	10/4Q～11/1Q
サンプル数	(個)	127	53	27	25	22
価格	平均(円)	758,016	702,006	787,593	879,688	718,386
コピー機能						
コンソール型	比率(%)	35.4%	20.8%	44.4%	48.0%	45.5%
連続複写速度	平均(枚/分)	43.9	41.3	44.2	46.3	46.9
読み込み解像度	平均(dpi)	614.2	600.0	600.0	600.0	681.8
書き込み解像度	平均(dpi)	1,204.7	1,381.1	1,066.7	1,152.0	1,009.1
給紙枚数						
標準	平均(枚)	1,839.6	1,504.7	1,694.4	2,455.2	2,125.2
最大	平均(枚)	4,655.6	4,761.7	4,374.1	5,423.2	3,873.0
標準トレイ数	平均(個)	3.4	3.2	3.6	3.7	3.3
両面印刷対応	搭載比率(%)	85.8%	79.2%	81.5%	96.0%	95.5%
A3用紙対応	搭載比率(%)	94.5%	100.0%	92.6%	96.0%	81.8%
ファーストコピータイム	平均(秒)	4.8	4.3	5.1	4.4	5.7
ウォームアップタイム	平均(秒)	35.8	41.5	25.9	28.5	42.6
ハードディスク						
容量	平均(GB)	75.4	48.3	83.0	118.4	82.3
搭載比率	搭載比率(%)	70.9%	75.5%	66.7%	80.0%	54.5%
標準メモリ容量	平均(MB)	907.1	750.2	661.3	1401.3	1024.9
最大消費電力(kW以下)	平均(kW)	1.5	1.5	1.4	1.4	1.5
質量	平均(kg)	115.4	98.0	128.6	133.1	121.0
プリンタ機能						
データ処理解像度	平均(dpi)	600.0	475.5	555.6	720.0	818.2
出力解像度	平均(dpi)	1029.9	917.0	822.2	1104.0	1472.7
連続プリント速度	平均(枚/分)	33.0	28.2	28.6	36.9	45.7
PostScript標準搭載	搭載比率(%)	26.0%	30.2%	7.4%	32.0%	31.8%
LANデータ転送仕様						
10BASE-T/100BASE-TX	搭載比率(%)	37.8%	50.9%	55.6%	4.0%	22.7%
100BASE-TX/1000BASE-T	搭載比率(%)	32.3%	15.1%	0.0%	68.0%	72.7%
インターフェイス						
IEEE1284	搭載比率(%)	1.6%	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%
USB2.0	搭載比率(%)	69.3%	62.3%	59.3%	80.0%	86.4%
スキャナー機能						
読み取り解像度	平均(dpi)	368.5	215.1	377.8	576.0	490.9
原稿読み取り速度	平均(枚/分)	56.3	20.0	39.5	120.2	91.8
カラースキャン対応	搭載比率(%)	45.7%	20.8%	29.6%	88.0%	77.3%
LANデータ転送仕様						
10BASE-T/100BASE-TX	搭載比率(%)	26.0%	24.5%	51.9%	8.0%	18.2%
100BASE-TX/1000BASE-T	搭載比率(%)	27.6%	9.4%	0.0%	56.0%	72.7%
インターフェイス						
IEEE802.3	搭載比率(%)	7.9%	0.0%	0.0%	24.0%	18.2%
USB2.0	搭載比率(%)	19.7%	11.3%	11.1%	32.0%	36.4%
その他付加機能ダミー						
自動原稿送り装置						
原稿収容可能枚数	平均(枚)	91.0	65.7	77.8	140.4	112.3
搭載比率	搭載比率(%)	71.7%	56.6%	66.7%	84.0%	100.0%
操作パネル						
カラータッチパネル搭載	搭載比率(%)	62.2%	58.5%	37.0%	88.0%	72.7%
タッチパネルサイズ	平均(インチ)	6.9	6.8	7.0	7.2	7.0
プリンタ機能を搭載	搭載比率(%)	74.8%	66.0%	70.4%	80.0%	95.5%
FAX機能を搭載	搭載比率(%)	55.9%	54.7%	63.0%	56.0%	50.0%
インターネットFAX機能を搭載	搭載比率(%)	30.7%	18.9%	33.3%	60.0%	22.7%
スキャナ機能を搭載	搭載比率(%)	62.2%	34.0%	63.0%	96.0%	90.9%
セキュリティ機能						
ユーザー認証	搭載比率(%)	66.1%	73.6%	66.7%	60.0%	54.5%
HDD内データ自動消去またはデータ暗号化	搭載比率(%)	25.2%	35.8%	0.0%	32.0%	22.7%
メーカーの比率						
シャープ	比率(%)	17.3%	22.6%	0.0%	24.0%	18.2%
東芝	比率(%)	15.7%	32.1%	11.1%	0.0%	0.0%
京セラミタ	比率(%)	15.7%	17.0%	22.2%	4.0%	18.2%
リコー	比率(%)	13.4%	9.4%	44.4%	0.0%	0.0%
コニカミノルタ	比率(%)	11.8%	1.9%	0.0%	32.0%	27.3%
キヤノン	比率(%)	9.4%	0.0%	0.0%	24.0%	27.3%
ムラテック	比率(%)	8.7%	3.8%	22.2%	8.0%	4.5%
NEC	比率(%)	6.3%	11.3%	0.0%	8.0%	0.0%
NTT	比率(%)	1.6%	1.9%	0.0%	0.0%	4.5%

(注) メーカーシェアを含め、本表記載のデータの算出は、日本銀行がガー-toner社のデータベースから抽出したサンプルを用いた。

推計サンプルの特性：カラー複写機

		全期間	09/2Q～09/3Q	09/4Q～10/1Q	10/2Q～10/3Q	10/4Q～11/1Q
サンプル数	(個)	146	35	28	7	76
価格	平均(円)	939,699	960,857	838,429	560,857	1,002,158
コピー機能						
コンソール型	比率(%)	51.4%	82.9%	39.3%	57.1%	40.8%
連続複写速度						
モノクロ	平均(枚/分)	42.0	43.6	42.5	25.9	42.5
カラー	平均(枚/分)	39.9	41.0	39.4	25.9	40.9
読み込み解像度	平均(dpi)	600.0	600.0	600.0	600.0	600.0
書き込み解像度						
モノクロ	平均(dpi)	2,778.1	3,154.3	2,507.1	5,657.1	2,439.5
カラー	平均(dpi)	2,802.7	3,154.3	2,635.7	5,657.1	2,439.5
給紙枚数						
標準	平均(枚)	2,040.7	2,737.4	2,046.8	937.9	1,819.2
最大	平均(枚)	4,401.6	5,155.7	4,665.7	1,830.7	4,193.8
標準給紙枚数(手差しを含む)2000枚以上	搭載比率(%)	48.6%	85.7%	50.0%	0.0%	35.5%
標準トレイ数	平均(個)	3.8	4.7	4.0	3.0	3.5
両面印刷対応	搭載比率(%)	99.3%	100.0%	100.0%	100.0%	98.7%
A3用紙対応	搭載比率(%)	92.5%	100.0%	100.0%	71.4%	88.2%
ファーストコピータイム						
モノクロ	平均(秒)	5.7	5.2	5.4	9.9	5.6
カラー	平均(秒)	8.0	7.4	7.7	14.0	7.8
ハードディスク						
容量	平均(GB)	133.8	88.6	192.1	58.6	140.0
搭載比率	搭載比率(%)	87.7%	91.4%	100.0%	28.6%	86.8%
標準メモリ容量	平均(MB)	1,839.0	1,514.1	1,727.7	764.6	2,128.7
最大消費電力(kW以下)	平均(kW)	1.6	1.6	1.6	1.4	1.6
質量	平均(kg)	152.7	184.6	165.5	76.7	140.3
プリンタ機能						
データ処理解像度	平均(dpi)	941.1	960.0	835.7	600.0	1,002.6
出力解像度						
モノクロ	平均(dpi)	4,089.0	3,137.1	2,957.1	5,657.1	4,800.0
カラー	平均(dpi)	4,089.0	3,137.1	2,957.1	5,657.1	4,800.0
連続プリント速度						
モノクロ	平均(枚/分)	39.9	43.6	42.5	25.9	38.5
カラー	平均(枚/分)	37.9	41.0	39.4	25.9	36.9
PostScript標準搭載	搭載比率(%)	17.1%	22.9%	42.9%	28.6%	3.9%
LANデータ転送仕様						
10BASE-T/100BASE-TX	搭載比率(%)	52.7%	34.3%	50.0%	71.4%	60.5%
100BASE-TX/1000BASE-T	搭載比率(%)	41.8%	65.7%	50.0%	28.6%	28.9%
インターフェイス						
IEEE1284	搭載比率(%)	2.1%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%
USB2.0	搭載比率(%)	93.8%	100.0%	96.4%	100.0%	89.5%
スキャナー機能						
読み取り解像度	平均(dpi)	546.6	497.1	578.6	600.0	552.6
原稿読み取り速度						
モノクロ	平均(枚/分)	60.3	60.8	66.1	35.4	60.2
LANデータ転送仕様						
10BASE-T/100BASE-TX	搭載比率(%)	52.1%	25.7%	46.4%	100.0%	61.8%
100BASE-TX/1000BASE-T	搭載比率(%)	37.7%	57.1%	50.0%	0.0%	27.6%
インターフェイス						
IEEE802.3	搭載比率(%)	12.3%	22.9%	14.3%	0.0%	7.9%
USB2.0	搭載比率(%)	21.9%	8.6%	0.0%	85.7%	30.3%
その他付加機能タミー						
自動原稿送り装置						
原稿収容可能枚数	平均(枚)	106.0	114.6	77.9	85.7	114.2
搭載比率	搭載比率(%)	78.1%	82.9%	60.7%	100.0%	80.3%
操作パネル						
パネルサイズ	平均(インチ)	8.2	8.8	8.4	6.8	8.0
パネルサイズ8.5インチ以上	搭載比率(%)	76.7%	85.7%	75.0%	57.1%	75.0%
プリンタ機能を搭載	搭載比率(%)	94.5%	100.0%	100.0%	100.0%	89.5%
FAX機能を搭載	搭載比率(%)	56.8%	68.6%	42.9%	42.9%	57.9%
インターネットFAX機能を搭載	搭載比率(%)	41.8%	71.4%	67.9%	14.3%	21.1%
スキャナ機能を搭載	搭載比率(%)	89.7%	82.9%	96.4%	100.0%	89.5%
スキャナ+FAX機能を搭載	搭載比率(%)	53.4%	65.7%	42.9%	42.9%	52.6%
セキュリティ機能						
ユーザー認証	搭載比率(%)	97.3%	100.0%	100.0%	57.1%	98.7%
HDD内データ自動消去またはデータ暗号化	搭載比率(%)	30.1%	25.7%	35.7%	0.0%	32.9%
メーカーシェア						
ゼロックス	比率(%)	24.0%	31.4%	7.1%	0.0%	28.9%
リコー	比率(%)	23.3%	2.9%	32.1%	0.0%	31.6%
キヤノン	比率(%)	12.3%	22.9%	14.3%	0.0%	7.9%
コニカミノルタ	比率(%)	11.6%	17.1%	35.7%	0.0%	1.3%
シャープ	比率(%)	8.9%	2.9%	0.0%	14.3%	14.5%
京セラミタ	比率(%)	6.8%	5.7%	7.1%	28.6%	5.3%
Panasonic	比率(%)	4.8%	17.1%	0.0%	0.0%	1.3%
NTT	比率(%)	4.1%	0.0%	3.6%	0.0%	6.6%
エプソン	比率(%)	2.1%	0.0%	0.0%	42.9%	0.0%
沖データ	比率(%)	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	2.6%
ムラテック	比率(%)	0.7%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%

(注) メーカーシェアを含め、本表記載のデータの算出は、日本銀行がガーナー社のデータベースから抽出したサンプルを用いた。